

令和6年度(令和5年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市鹿野高齢者生産活動センター			所管課 高齢者支援課 ☎ 22-8461	
所在地	周南市大字鹿野中734の4番地				
設置年月日	昭和54年11月25日				
設置目的	高齢者の就業機会の増大を図るとともに、生きがいを高めるため、高齢者の経験や技術を生かした生産活動を実施し、併せて高齢者相互の交流及び健康の増進、教養の向上等福祉の増進を総合的に推進する。				
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積…5,974m² ・建物構造…鉄筋コンクリート平屋建 ・延床面積…942m² 				
指定管理者	名称	社会福祉法人周南市社会福祉協議会			
	代表者	会長 佐原 昌弘			
	所在地	周南市速玉町3番17号			
	連絡先	電話	0834-22-2115	E-mail kanri@shunan-shakyo.or.jp ホームページアドレス http://www.shunan-shakyo.or.jp	
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			年数 5 年間	
募集方法	非公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・農林産物の加工及び販売に関する業務 ・食品の加工及び販売に関する業務 ・特産物の加工及び販売に関する業務 ・高齢者生産活動センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・高齢者生産活動センターの利用の許可に関する業務 ・その他市長が必要と認める業務 				

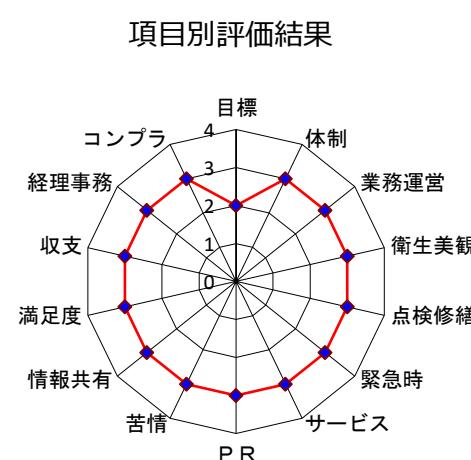
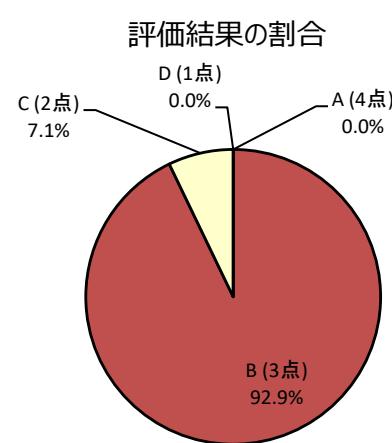
2. 施設の運営状況

目標管理	目標指標名		年 度	R 5年度	R 6年度
	①	延べ利用者数(人)	目標値	4,500	4,500
			実績値	2,936	—
	②		目標値		
			実績値		—
指定管理業務 に係る収支状況	項目	収支計画額(円)	実績額(円)		
	指定管理料	7,425,000	6,952,961		
	利用料金収入	440,000	349,800		
	その他の収入	0	0		
	計	7,865,000	7,302,761		
	項目	収支計画額(円)	実績額(円)		
	人件費	4,503,400	3,349,524		
	物件費	2,841,300	2,190,617		
	委託料	460,900	484,501		
	その他	59,400	547,825		
	計	7,865,000	6,572,467		
	参考	使用料収入			
		自主事業収入			
		自主事業経費			

令和6年度(令和5年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名	周南市鹿野高齢者生産活動センター	
指定管理者名	社会福祉法人周南市社会福祉協議会	
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価
目標の達成状況	今後体験利用者数が増加する見込みであり、また、積極的なPR活動の結果も現れ始めているものの、新型コロナウイルス感染症の影響が残り、目標を達成することはできなかった。	C
体制・人事	職員配置体制・業務内容ともに適切である。職員に対して社協全体での研修のほか、個別研修を実施してスキル向上に努めている。	B
業務の運営	協定書や事業計画書等に掲げられた業務は適切に実施されている。	B
施設の維持管理（衛生・美観）	ローテーションを組み、2人体制で全館の清掃を毎日行っており、施設は清潔に保たれている。	B
施設の維持管理（点検・修繕等）	施設や設備の老朽化はあるが、定期点検を実施しており必要な修繕等を行っている。	B
緊急時の対応	適切な保険に加入している。緊急時のマニュアルや連絡体制も整備されている。	B
サービス向上 自主事業	利用者の意見を取り入れた活動を行うとともに、伝統工芸の技術の保全と継承に努め、利用者生きがいづくりの幅を広げている。	B
PR・情報提供	前年に引き続き社会福祉協議会のホームページや広報誌で情報発信を継続する一方、近隣の支所と交渉してチラシを設置したり、CCSを活用するなどして情報発信の場を開拓し、積極的にPR活動を行っている。	B
苦情(要望・意見)への対応	苦情対応については職員で適切に行われている。	B
情報共有	市への報告や情報提供は適切にされている。	B
利用者満足度調査	職員が登録者の健康状態等を常に気にかけているなど、対応についての満足度高いが、施設の老朽化にともない施設の清潔さ・設備についての不満の声が見られている。	B
収支状況	適切に処理されている。	B
経理事務の状況	経理会計は適切に行われている。	B
コンプライアンス	適切に処理されている。提出物等についても必ず期限内に提出されており、必要な内容も備えている。	B
目標を達成することはできなかったが、今後新型コロナウイルス感染症対策のため自粛されていた周南学びの旅などのイベントが徐々に再開し、体験学習の機会が増加することが見込まれているため、登録者の活動が更に活性化することが期待できる。 伝統工芸の重要な拠点であり、地域でも必要な活動の場として、利用者の満足度の向上とともに、新たな利用者を増加させる取り組みに努められたい。		総合評価
		平均点

※4点満点



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。